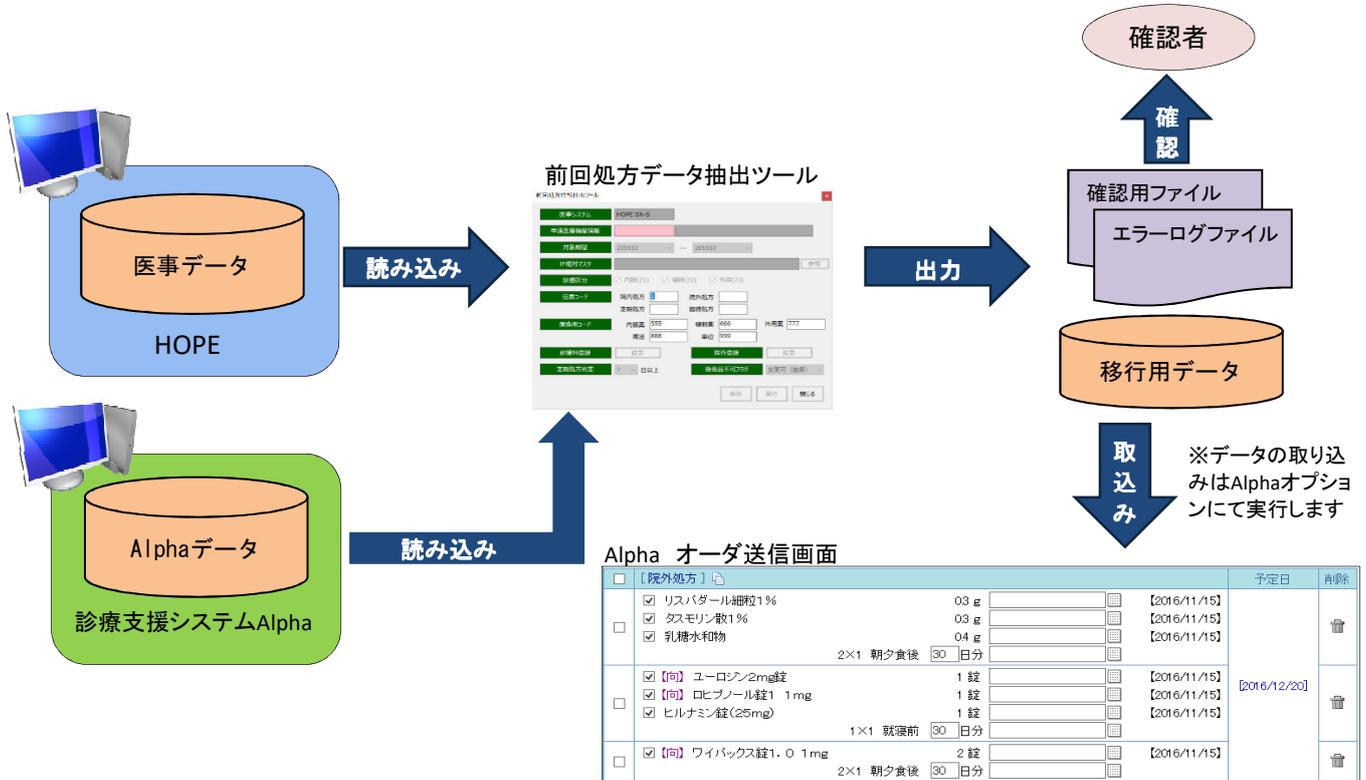


前回処方データ抽出ツール (HOPE・Alpha連携)

□概要

本ツールは医療システムHOPEの会計情報を基に前回処方データを抽出し、診療支援システムAlphaのオーダ送信画面に移行可能な処方データを作成するツールです。



□特徴

《移行対象》

医薬品の他に用法、用量が移行可能です。医薬品または用法がHOPEとAlphaで一致しない場合はツールに設定したダミーコードに置き換えます。置き換えたコードはエラーログファイルに出力されます。

《対象伝票》

外来院外処方、外来院内処方、入院臨時処方、入院定期処方の4種類の伝票種で移行が可能です。

《対象期間》

最大12ヶ月となっております(HOPEの正規化DBを参照)。
対象期間内に来院した患者を抽出対象とし、ツールに設定した処方日数以上の処方データを検索し、直近のデータを前回分の処方として出力します。

《確認用ファイル出力》

ツールより出力した処方データの内容を確認しやすいよう、確認用ファイル、エラーログファイルの2種類のファイルを出力しデータの確認作業をサポートします。

(※詳細な仕様はご契約後に開示)

